

# 第5章 計画の推進に向けて

## 1 計画の推進

### (1) 市・市民・事業者等の協働による推進

計画を推進していくためには、西宮市と西宮市民、地域づくりに関わる多様な主体の協働が必要不可欠となります。

市民一人ひとりをはじめ、団体・組織に対して、本計画の周知・普及を積極的に進めつつ、連携・協働を図りながら、本計画の施策・事業を展開していきます。

### (2) 西宮市社会福祉協議会との連携

「西宮市地域福祉推進検討会議」等を通じて、地域福祉の推進を図ることを目的として組織されている西宮市社会福祉協議会との連携を強化し、具体的な課題の検討や取り組みの推進を図ります。

### (3) 庁内での連携

本計画が掲げる基本理念を実現するには、多岐にわたる分野の施策・事業を一体的に推進していく必要があります。そのため、地域福祉に関わる課題等を庁内関係部署で共有するとともに、課題解決に向けて、「西宮市地域福祉推進検討会議」等を通じて、分野を横断した連携を図ります。また、福祉の分野別計画や関係諸計画の推進・見直し時には本計画との整合性を確保しつつ、各計画の施策・事業を推進します。

### (4) 包括的な支援体制の構築に向けて

本計画が掲げる包括的な支援体制を構築するためには、多様な主体の参画・協働による地域づくりとともに、多機関が協働した分野横断的な取り組みと、それを可能にする庁内連携の推進が必要不可欠です。取り組みの進捗状況を定期的に評価・検証しながら、更新していく仕組みを整備することで、包括的な支援体制の構築を着実に推進します。

## 2 計画の進行管理・点検

市民代表や関係機関・団体の代表、学識経験者によって構成される「西宮市地域福祉計画策定委員会」において、国や兵庫県の動向を踏まえつつ、計画の実施状況の点検や課題整理、解決方策、評価の方法やあり方等の検討を進めます。なお、計画の進行管理・点検については、PDCAサイクルに基づいて実施します。